

# 田子 和則氏略歴

田子式規矩法大和流六代目、宮大工古式伝統保存会 会長  
(社)伝統を未来につなげる会 会員、群馬県技能検定委員  
前橋高等職業訓練校 元校長、群馬県文化財研究会 会員  
前橋市国際交流協会 理事、前橋青春の会 会長、サムエル・ウルマン賞受賞  
米国アラバマ州バーミングハム市 名誉市民  
吉野銘木製造販売株式会社 顧問、木の総合文化・ウッドマガジン推進協議会 理事

昭和 60年 権名町 室田山長年寺 棟梁

昭和 62年 京都 清水寺三重塔落慶法要に宮大工棟梁として参加

昭和 63年 前橋市 瑞雲山高峯院 棟梁

平成 元年 桐生市 正札山普門院 棟梁、田子式規矩法大和流六代目を襲名

平成 2年 宮大工古式伝統保存会を設立、会長に就任

平成 3年 米国ジョージア州アトランタに数寄屋レストラン(中藤)を建設

平成 4年 前橋高等職業訓練校講師に就任、権名町 里見山光明寺鐘楼堂を建設

平成 5年 米国アラバマ州バーミングハム市に、茶室「燈心庵」を建設

平成 6年 前橋市 青柳山龍藏寺鐘楼堂を建設  
バーミングハム市の名誉市民に任命される、群馬県技能検定委員に就任

平成 7年 雲光山弥勒寺山門を建設

平成 8年 群馬県知事より群馬県優秀技能者表彰を受ける

平成 9年 アラバマ日米協会よりサムエル・ウルマン賞を受ける  
前橋市 昌榮寺庫裏 棟梁、高崎市 熊野山能庵寺 本堂新築工事 棟梁

平成 11年 群馬県知事より職業訓練功労者表彰を受ける、群馬県職業能力開発協会会長表彰を受ける  
高崎市 神動山眼聖寺 本堂新築工事 棟梁

平成 14年 前橋地区高等職業訓練校 校長に就任

平成 16年 群馬県知事より技能検定委員功労者表彰を受ける

平成 20年 前橋市長よりバーミングハム市との友好親善功労の感謝状を戴く

平成 23年 株式会社番匠 取締役会長に就任

平成 24年 中央職業能力開発協会会長より職業能力開発の推進に対する功績表彰を受ける

平成 26年 平成 26年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰を受ける

平成 27年 群馬県建築大工首席技能検定委員に就任

平成 28年 平成 28年度群馬県総合表彰(労働分野)を受賞、前橋市より国際交流名誉アドバイザーの委嘱を受ける

平成 29年 株式会社番匠 代表取締役会長に就任

平成 30年 一般社団法人 木の総合文化・ウッドマガジン推進協議会 理事に就任  
永年の技能検定委員としての功績が認められ中央職業能力開発協会会長より表彰を受ける

令和 元年 長年にわたり、日本伝統技術を活かし国産材を使用した木造建築に取り組み、環境保全に貢献した功績により  
原田環境大臣より感謝状を戴く



## 寺院建築の歴史

飛鳥・白鳳時代（538年ー710年）、仏教とともに朝鮮半島や中国大陸から移住した工匠によって、仏寺を建てる技術が日本に伝えられ、中国の六朝様式の神秘性を帯びた仏寺が大和平野を始めとする各地に建てられた。それらの仏教建築の多くは重層・瓦葺の華麗な大型な木造建築で、それまでの巨大な古墳に代わって権威や価値を示すものとなる。

寺院建築として法興寺が発祥とされており、592年には推古天皇が豊浦宮（現在の奈良県高市郡明日香村豊浦）で即位し、甥の敏戸皇子（聖徳太子）が皇太子となり、推古天皇の摂政として政治を行った。

聖徳太子は天皇中心の政治を目指し、遣隋使の派遣、冠位十二階や憲法十七条を制定し、四天王寺・法隆寺などを建立した。

大陸の文化を多く取り入れ、仏教を崇拜し、大王を中心とした争いのない国づくりを目指していくと同時に、日本各地に仏教を広める為の寺院が数多く建てられるようになっていく。

言い換えると、聖徳太子は仏教信仰と寺院建築の工法を日本に広めた人物、といっても過言ではない。

聖徳太子の聖人化は、『日本書紀』に既にみえており、8世紀は『日本の釈迦』と仰がれ、日本には聖徳太子自身を信仰対象として、聖徳太子像を祀った太子堂が各地の寺院にある。その他、室町時代の終わり頃から、太子の忌日と言われる、2月22日（旧暦）を太子講の日と定め、大工や木工職人の間で講が行われるようになった。これは、四天王寺や法隆寺などの巨大建築に聖徳太子が関わり、諸職を定めたという説から、建築・大工の守護神として崇敬されたことが発端である。さらに江戸時代には、大工らの他に左官や建具職人・桶職人・鍛冶職人など、様々な職種の人により太子講は盛んに営まれるようになった。

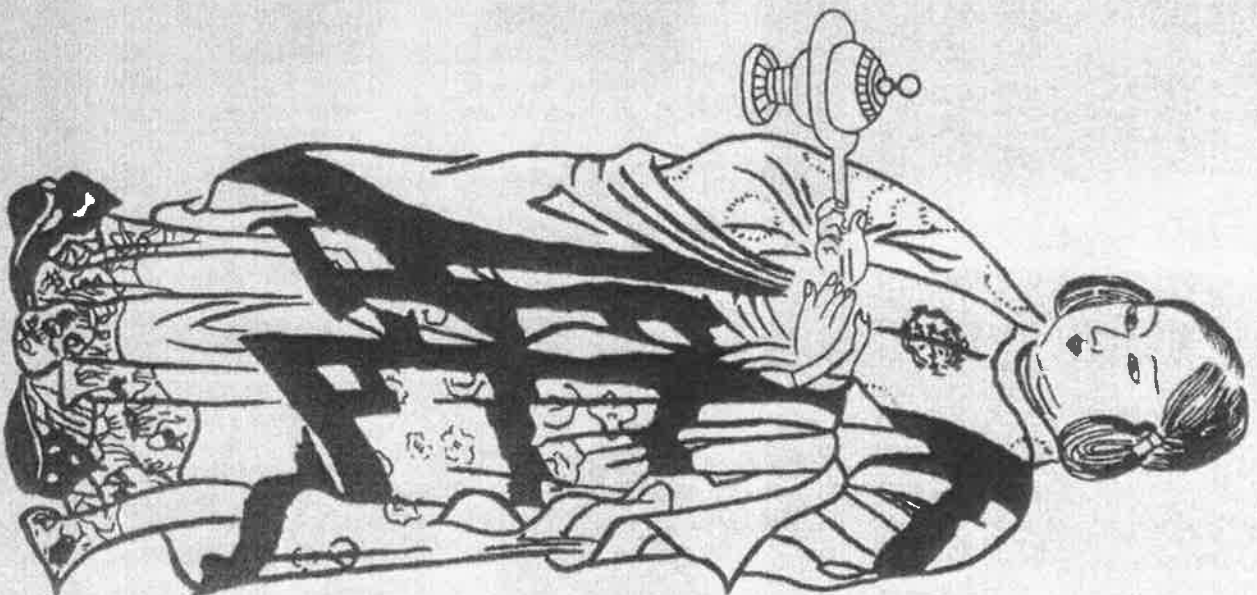
当時、森林豊かな日本は、すべての建築が木造建築であった。ちなみに7世紀から8世紀初頭に再建されたとみられる法隆寺の金堂が世界で最古の現存する木造建築であると言われている。

そして少なくとも1300年にわたって、我が国の社寺および寺院は一貫して木造建築であったのです。日本建築は木の文化とも言えるでしょう。

仏教信仰と建築の神様ともいえる聖徳太子、そして千年を超える木を育て上げた森林に、改めて感謝したいと思います。

聖徳太子

御年十六才御像

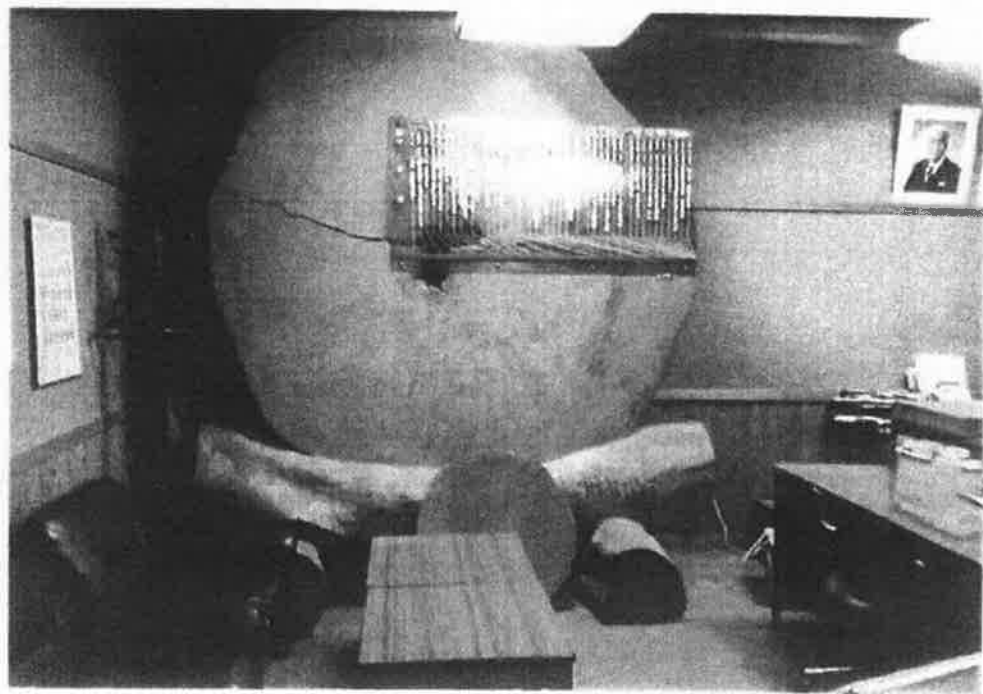
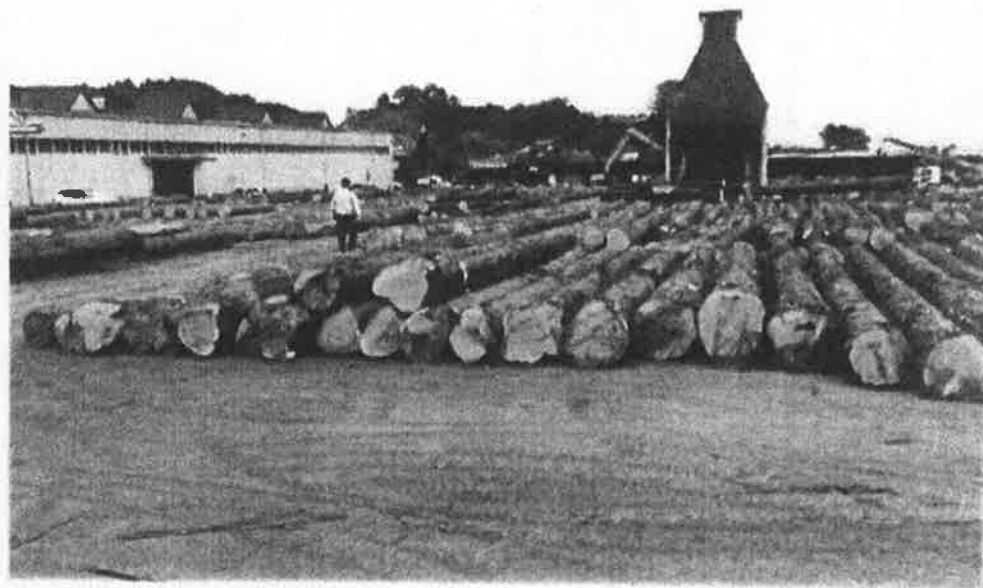


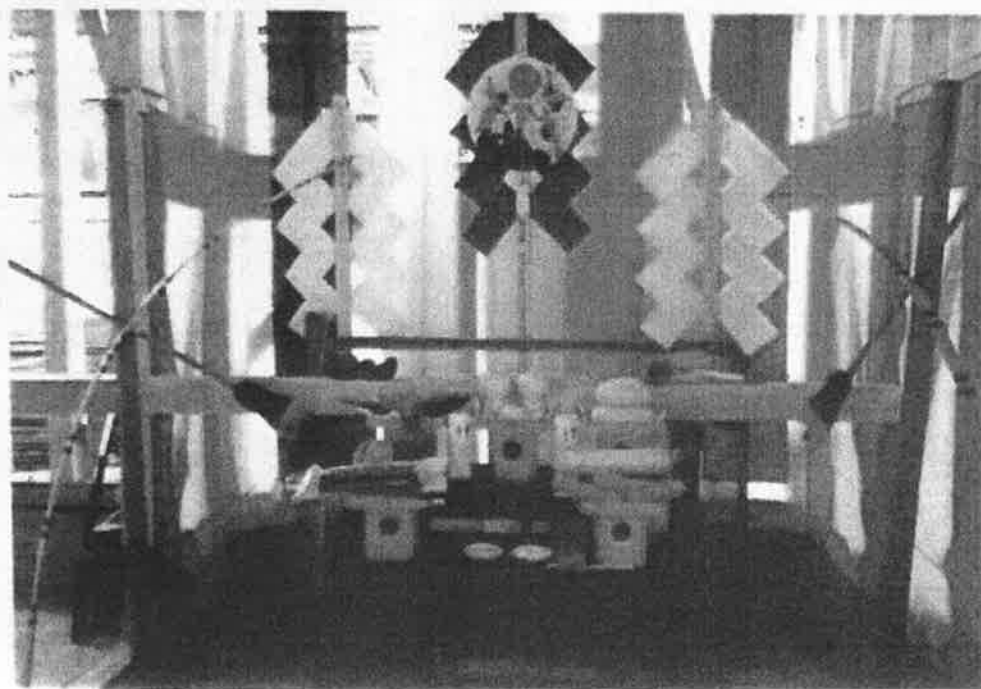
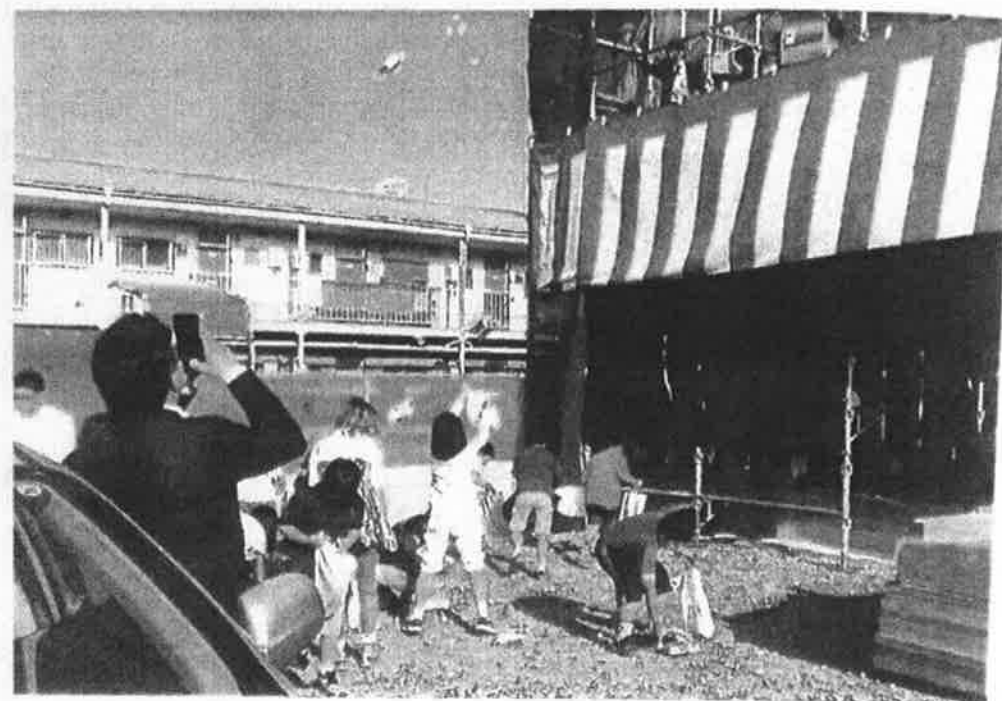
我国に始めて曲尺を持ち来たる祖神

規矩準繩

規…円を正す      矩…直角を正す  
準…水平を正す    繩…垂直を正す







平成 31 年 3 月吉日

一般社団法人  
木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会  
代表理事 会長 原口 博光  
理事・林業・木材流通化本報担当 田子 和則

## 木の総合文化(ウッドレガシー)の理念・役割

### 1. 木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会

戦後 73 年を迎える今日、日本の森林の自然環境の循環が大きく変化しつつあります。この 20 年、林業が衰退して、益々自然環境の循環が悪くなり、本来の森林の役目を失いつつあります。

IPCC の公表や COP24 の取組課題は地球環境規模で環境主題の視点であらゆる生産・建設・消費に於いて、温暖化対策にシフトした政策の推進が求められます。

又、「持続可能な社会」の実現を目指して人間の安全保障「SDGs」17 項目を発信致します。

木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会は、環境の見地から林業・木材産業に関係する団体等の連携・協議を密に行い、同産業の振興に必要な政策の樹立及びその効果的な実施について、国会、政府、行政等に提案致します。



## 2. 森林の役割

森林はCO<sub>2</sub>を削減し、空気を洗浄し、素晴らしい水を作り出し、動物、野鳥を育て、何十年もかけて清水となり沢から川に流れ、人が生きてくための飲料水となり、生活していく米を始めとする農産物の水源となり、人間が生きていくための食料を育て、海へと流れプラントンを繁殖させ魚を育てる役目も果たしております。

森林は人間に安らぎを与える森林浴、紅葉、家族とのレジャーに貢献しております。数えたら限がないほど役目を果たしております。

四季のある日本は、様々な種類の木材が育ち、人が暮らす住まい造りに適材の構造材、造作材となり、家具を始めとする数多くの良質の素材を森林が提供してくれています。

人が暮らす健康な家造り、社寺建築の構造材に必要な木を育てる技術(木育)、家造りに必要な木材の加工技術、関連する建具、家具、銘木等の技術など2000年以上前から日本の伝統技術を我々の祖神がのこして頂いております。

さらに五穀豊穣を願い、また家族の健康長寿をお願いする鎮守の森には、社寺仏閣等を造り、村落の皆さんが神聖なものとして崇められてきました。

村落の人が心一つにして行う祭りも、祭事の儀式も残して頂いております。

山開き、海開きには、森林の自然の恵みに感謝申し上げ、川上から川下の里の恵みの豊作も祈り、海の魚の大漁を祈り、儀式を行い祈願するのであります。

古来より日本は「木」と「水」の里として、永々と営んでまいりました。日々の暮らしの中で「木」は憩と癒を私たちに与えてくれます。

そうした環境は今世紀から、積極的に環境重視政策を採用しない限り破壊されていきます。

### 3. 木の5大総合文化

- 木を植えるために、伐る文化
- 木を育てる文化
- 木を適材適所に造材し加工し、使う文化
- 森林の恵みをレジャーとして楽しむ文化
- 自然の恵みに感謝をして神々にお祈りする文化

この様な有難い『森林を育てる文化』が、総合的に、(木の総合文化・ウッドレガシー)推進協議会なのです。

### 4. 地球の温暖化防止と災害発生防止

最も大切なのは、この7、8年の間、東北大震災を始めとする地震、津波、台風による暴風・集中豪雨、河川の氾濫、豪雨による森林の土砂崩れ等が発生しております。

地球温暖化で気候が変動して今までにない大きな災害が発生して、数多くの死傷者、家屋の倒壊、河川の決壊で農産物や家屋の浸水、インフラの被害が出ています。

地球温暖化を防ぐ一番の対策は、日本国土の67%の森林を保有するいわば森林大国であり、森林の自然環境の循環を元に戻し、成長した木を伐って植えて、伐って植えて、を繰り返し、木の光合成を活用して「CO<sub>2</sub>」を吸収していくことが、子孫に豊かな環境という富を残し、地球温暖化防止に一番貢献すると同時に、毎年続く災害発生を少なくする方

法と存じます。

再生可能な自然環境を維持し保全する環境の視点が重要であります。

## 5. 地震、台風の頻発国としての取組課題

政府が国策として、木材産業（合板、繊維板、LVL、不燃木材、集成材、製材）、建具産業、家具産業、住宅産業等々、数多くの会員関連組織のお力をお借りして日本材の需要を拡大していくと共に、技術の開発をお願いして、日本材の利用範囲を広げて頂き林業の活性化を図り、森林の自然環境の循環を元に戻し、災害の少ない国にする事が大事と思えます。

大きな目標を達成して行く為には、環境の見地から昔から守ってきた森林文化、木を育てる文化、木を使用する文化をもう一度見直し、日本材の活性化に努めていくのが、木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会の役目と存じます。

[WWD2020 東京 開催体制]

[2019.12.04.更新版]



World Wood Day  
March 21st, 2020

LEGACY

## 【ワールド・ウッド・デー 2020 東京 実行委員会】

大会会長： Mike Hou (国際木文化学会・WWD 基金会本部ディレクター)

特別顧問： 富田文一郎 (筑波大学名誉教授 / 日本木材学会・日本木材加工技術協会 元会長 / 木材検査学)

額内佐斗司 (東京藝術大学大学院教授 副学長 / 文化財保存学)

山下晃功 (島根大学名誉教授 / 木育)

実行委員長： 松尾祐孝 (洗足学園音楽大学教授 / 作曲家)

副実行委員長・事務局長： 高橋由貴子 (東京伝統木版画工芸協同組合理事長 / 江戸木版画)

本部連絡担当委員： Charlotte Chia-hua Lee (国際木文化学会本部オパレーショナー兼コーディネーター)

実行委員： 浅田茂裕 (埼玉大学教育学部教授 / 木育プロデューサー)

伊東隆夫 (京都大学名誉教授 / シンポジウム)

小泉竜夫 (株式会社ピーアールラボ CEO)

小林能理子 (一般社団法人日本和楽器普及協会理事長 / 演奏者)

斎藤晃顯 (一般社団法人木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会事務局長)

田子和則 (一般社団法人木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会理事)

林業・木材活性化広報担当 / 富大工古式伝統保存会会長)

服部順昭 (東京農工大学名誉教授 / 木材加工機械学)

原口博光 (一般社団法人木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会会長)

楊萍 (熊本大学教育学部教授 / 木質材料学)

吉野榮裕 (工務本夢創立者 / ウッド・デザイン)

橋本正法 (地域交流センター代表)

インスパイラター： 鈴木充子 (フルート・クリスタルボウル奏者)

立花茂生 (特定非営利活動法人全国邦楽合奏協会理事 / 尺八演奏家)

三浦利一 (一般社団法人日本和楽器普及協会広報担当)

【ワールド・ウッド・デー2020 東京 実行委員会事務局】

〒112-0005 東京都文京区水道 2-4-19 東京伝統木版画工芸協同組合内

TEL: 03-3814-2839 / 03-3814-2801

FAX: 03-3811-7341

E-mail: [takahashi-kobo@mx9.ttcn.ne.jp/contact@worldwoodday.jp](mailto:takahashi-kobo@mx9.ttcn.ne.jp/contact@worldwoodday.jp)



# レガシー

## プログラム

- 木の音楽祭とコンサート
- こども教室と木育
- 木彫ショー
- ウッドターニング実演
- 民俗・伝統技術ワークショップ
- ウッド・デザイン
- 国際青少年木工選抜プロジェクト
- 共同創作プロジェクト

## シンポジウム

- 写真とビデオ展示会
- 植樹活動

日本の竹、竹細工、伝統的木製品  
日本産材の利用で低炭素社会実現を！  
木材活用産業の展示=提案  
合板、繊維板、LVL、不燃木材、集成材  
建具、家具、杉・檜丸太、製材品、木工機械

## ワールド・ウッド・デー 2020東京 〜ウッドレガシー〜 木の総合文化展

3月17日(火)から3月19日(木)まで  
東京流通センター

3月20日(金)から3月22日(日)まで  
文京シビックセンター

記念式典  
3月21日(土)  
文京シビック大ホール

世界木材デー(World Wood Day)とは  
100国以上から専門家と職人が集まり、木材と持続可能な未来を促進する文化的なイベントです。2013年からタンザニア、中国、トルコ、ネパール、アメリカ、カンボジア、オーストリア等、世界を巡って毎年開催しています。

主催 国際木文化学会(IWCS)    
共催 国際木文化・ウッドレガシー推進協議会(LWCPC) 

木の総合文化（ウッドレガシー）

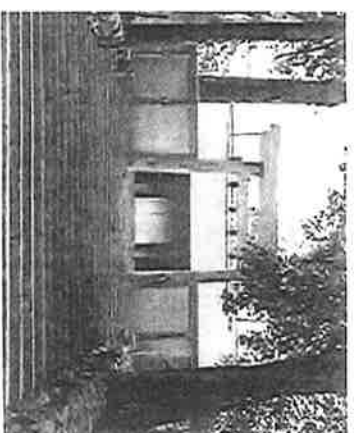
議員連盟第1回総会

テーマ：「日本建築伝統儀式について」

平成29年6月27日

宮大工古式伝統保存会会長  
株式会社番匠 取締役会長  
田子 和則





神宮 (内宮)

す。

平成17年

・木本祭 (このもとさい)

新宮の御床下に、心御柱の御用材を伐採するにつき、御木の木の本に坐す神を祭ります。

平成18年

・木造始祭 (こづくりはじめさい)

御造営の開始に際して、作業の安全を折り行われる祭儀です。

平成19年

・御木曳行 (おきひきまよどり)

(第二次) 御用材を両宮に曳き入れる盛大な行事。期間中、伊勢の街は男壮な掛け声と木遣音頭で包まれま

平成20年

・鎮地祭 (ちんちさい)

新宮を建てる新御敷地で執り行われる最初の祭儀で、御造営作業の安全を折り、新宮の大宮地に坐す神を祭ります。

平成24年

・立柱祭 (りちゅうさい)

正殿の建築の初めに際し、御柱を立て奉る祭りです。

・上棟祭 (じょうとうさい)

正殿の棟木を上げる祭儀です。

・萱祭 (いらかさい)

新殿の御屋根の葺き納めの祭儀です。

平成25年

・洗清 (あらいきよめ)

新殿築込にあたり、殿内を洗い清めます。

・後鎮祭 (ごちんさい)

新殿の竣功に際し、大宮地の平安を祈ります。

・御飾 (おかざり)

遷御当日、殿内を装飾して、遷御の準備をします。

・遷御 (せんぎよ)

大御饗 (おおみけ)

・奉幣 (ほうへい)

・古物渡 (こもつわたし)

・御神楽御饗 (みかぐらみけ)

・御神楽 (みかぐら)

天皇陛下下の遷御の後、神宮に宮

### ◆建築の伝統儀式

中の薬師を差し遣わされ、御神楽および秘曲をご奉納になります。

今思うに、杜守建築では、現在も儀式を大切にしておりますが、最近の住宅(家)造りにおいて、地鎮祭は大半の方々も執り行っておられますが、上棟式、新築祝は、半教近くが行っていないのではな

いでしょうか。これはなぜかと考えてみました。

家を建てる方のお考えが、変わってきたのでしょうか。土地から探す人、新しく建て替える方と様々ですが、我々の子供のころは、あそここの家の上棟式は何日の何時頃、というようにご近所にふ

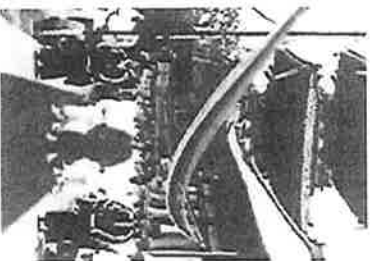
やお金を指に來ておりました。このような情景を、ご年配の方々なら経験がおありだと思います。つい最近までは、上棟式には家族は勿論のこと、親戚ご近所の方々も、皆さんで家が出るのを祝い、工事請負業者の方々も、完成まで

工事を安全に執り行うことを誓い、棟に祭壇を設えて祀り、棟梁が祝詞を読み上げ、安全祈願と建

ます。最近では地震による倒壊や、津波や大雨で家が押し流され、突風や竜巻で家が巻き込まれて倒壊したり、また大雪で押し潰されたり、この十年こんなことはかりで、何かがおかしくなっているような気がいたします。何か大切なものを忘れているように思えてなりません。

まずは、建築の儀式について、住宅の地鎮祭から共に考えていき

ましよう。地鎮祭・上棟式・落慶式のお考え方、家の仏壇・神棚の位置などの基礎的な考え方等について説明して参りたいと思います。



清水寺三重塔落慶法要 (昭和62年)



### ◆棟梁が行う実際の 上棟式（一般住宅）

田子家歴代の棟梁に伝わる上棟式ですので、地方により、また伝授して頂く棟梁により、目的は一緒でも多少式典の順序ややり方は異なります。ここでは最初にお断りいたしておきます。

まずは田子家に伝わる上棟式の式次第に則り、ご説明申し上げます。

#### 1. 身曾貴大祓

まずは祭壇の脇上に仮棟を設け、棟木の中心を白紙で巻き、前回説明いたしましたように、棟縷

真ん中に「天八意思兼命（あめのやごころおもひかねのみこと）」、右に「手置帆負命（たおきほういのみこと）」、左に「彦狹知命（ひこさちのみこと）」、そしてこの外に「三玉女皇神（さんぎょくじよせいじん）」を祀ります。三幣の前に祭壇及び机を設け、三幣の右に棟打ちの燈を置き、左に指金、墨つぼを置く。そして神饌物は、塩・米・水・酒・昆布・魚・野菜、

通算  
第20回

## 未来に伝えたい 日本建築伝統儀式

田子式規矩法大和流六代目 棟梁

たごのり  
かずのり  
田子 和則



季節の果物・鏡餅などで、鏡餅は本式に備える。三重に作るのが本来ですが、最近では略式で二重ねにしていきます。他に三才餅、五行餅、七曜餅等がありますが、最近では省略します。投げ餅、投げ銭は感謝の意を含め祭壇机に奉納した上で、棟梁がお酒・お水の蓋を取り棟縛り三か所に塩・米・水・酒を供へ身曾貴大祓を奏します。



身曾貴大祓（みそぎおはらい）

#### 2. 四方固めの儀

祭壇に奉納してある、唐櫃（切麻散米）と振幣束（大座）により、棟梁と脇棟梁が協力して四方を固めます。最初に棟梁が切麻束を受け取り、棟梁が大きく「水」

という字を書くように振幣束を振り、四隅に対して載い言葉「一切成就 祓給 清給」と唱えて固める、棟梁ならではの儀式であります。



四方固めの儀（切麻散米）

#### 3. 祝詞奏上

第18回の中でお話申し上げた通り、田子家代々の棟梁から伝承された祝詞を五代目棟梁が直筆で書き、私が六代目を継ぐときの儀式の中の一つとしてその祝詞を頂きます。お陰様で、お施主様からは古式に則った儀式を有難うございました。と、お礼を頂きます。五代目棟梁（父）から伝授頂いたことを、しみじみと感謝いたしております。

上棟式の齋主を務めます時は、

田子和則… 1952年生まれ、唐原県出身の宮大工棟梁。1987年、京都・清水寺・三徳宮修葺地区に宮大工棟梁として参加。1997年、アヲパ〜日本協会よりサミエール・ウヰンツ賞を受ける。現在、株式会社唐原会、田子式規矩法大和流六代目、宮大工工式伝統保存委員会、(株)伝注を未来につなげる委員会、経団連建築伝統保存委員会、五所宮田原区高津町森田小学校区、唐原県文化財保存委員会、田原市田原法皇会役員、田原市香の会役員、おひな寄贈「福葉」に「木物の住まいをつくる」棟梁の心と木の文化「J

土庫を迎えたお施主様の家が永く  
 久しく、安らげくおほやかに栄え  
 ますように、心を込め奏上させて  
 いただきます。



祝詞奏上

### 3. 榎打ちの儀 (棟聖め)

榎打ちの儀は棟梁が声高らかに  
 「應」と応え、小声で「土金」  
 と唱え一ツ打つ、これを三ツ打  
 つが通常の榎打ちの儀です。  
 私はこの榎打ちの儀と合わ  
 せ、棟梁の寿ぎ唄を奉納してか  
 ら運動して榎打ちの儀に入りま  
 す。

〔宮大工の寿ぎ唄〕  
 「千木直ぐに、  
 榎木直ぐに打つ、  
 この榎は  
 永遠に奏ぐ常盤堅壁に」

と扇子をかざし唄いを入れます。  
 そのあとに運動して榎打の  
 儀を行います。

〈一般的なお掛け声〉  
 一の榎「千歳楽」  
 二の榎「万歳楽」  
 三の榎「永遠とこ」

〈田子流 (唄いの後)〉

一の榎「寿命長運とこ」  
 二の榎「福徳門満自在とこ」  
 三の榎「天長持久とこ」

と唱えます。これは地方の棟  
 梁により異なります。



寿 (ことば) ぎ唄



榎打ちの儀

### 4. 散餅・散銭の儀

散餅も地方によってお餅の形が  
 違います。私は群馬の前橋出身で  
 すが四角の切り餅で、祭壇への供  
 え餅は別に三才餅、五行餅、七曜  
 餅とするのが本式ですが、最近の  
 住宅上棟の場合は略式で、供え餅  
 は二段重ね、散き餅は切り餅を三  
 枚重ねて縄で縛っており、それを  
 投げます。また東京・関西などは  
 丸餅を投げます。

最初に三幣の祭神に納めた、三  
 組のおもちを施主の奥様に箆で受  
 けて頂きます。  
 これは奥様が留守をしっかりと  
 守り、火事にならないという  
 意味です。

〈棟梁の投げ餅唱え言葉〉

「水におほれず 火にやけず  
 七難そく滅し給つと申す」



散餅 (なげもち)

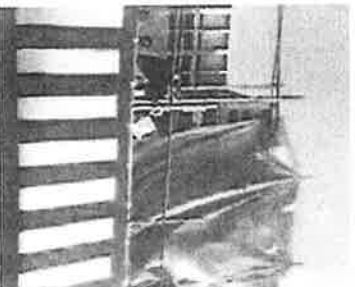
棟梁が唱えて箆に一つ一つ投げ  
 入れます。

### 5. 散銭の儀

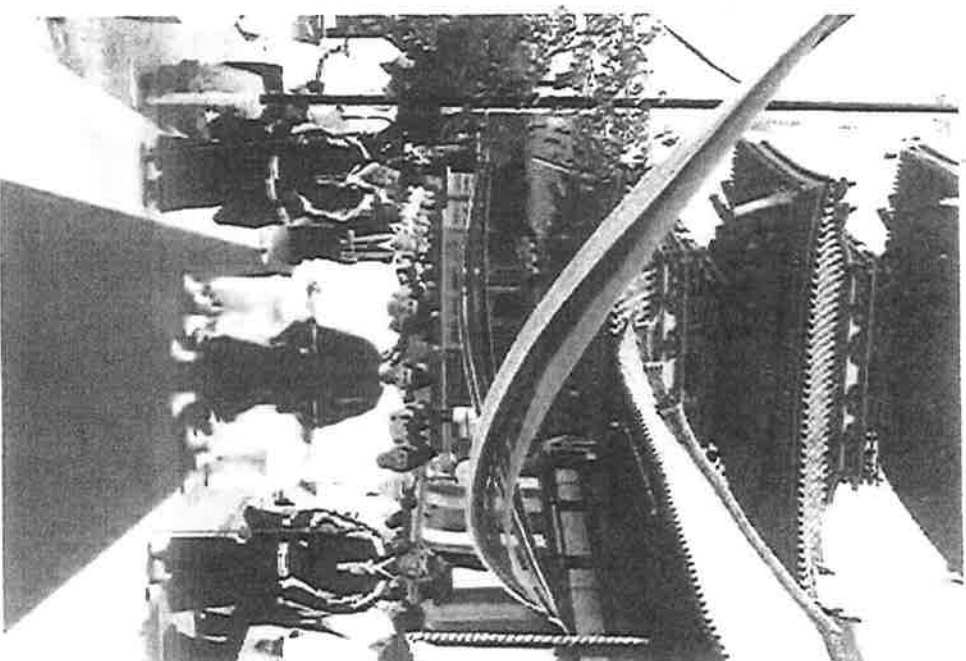
これは5円硬貨を半紙でおひね  
 りにして、たくさん作り、投げま  
 す。皆さんのご協力のお陰様で家  
 を建てることができました。あり  
 がとう御座います。と感謝の気持  
 ちで棟梁の唱え言葉の後、棟梁と  
 登壇しております皆さんで一斉にお  
 餅と一緒に投げます。最近はお  
 子様に喜ばれるスナック菓子も投  
 げようです。

〈棟梁の投げ銭感謝の唱え言葉〉  
 「金銭 銀銭  
 まことと まことと  
 なを利徳 聞こえけん」

散餅・散銭の儀が終了致します  
 と、上棟式がすべて終了し、直会  
 となります。



散餅 (なげもち)



1987年10月清水寺三重塔落慶法要  
中央の赤礼服が本人

# 三重塔落慶法要

# 清水寺

物

全く明治を思えるほどの甚だ盛況の時代  
に通りまして、只今より甲子和同宮大上  
から地主神社 中川平宮司に御挨拶申し  
上げます。

前門の前で挨拶をかわし宮大下全員が  
唇を唄が唄われる。

宮大工田子／＼靴い手締めて、主一、宮大  
工による手締め。

宮大工田子／＼おめでどうございます。  
宮大工全員／＼おめでどうございます。

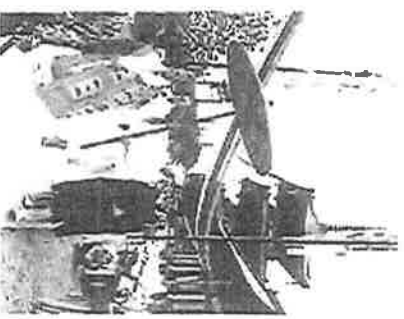
大塚ノ天上から散華が舞っております申  
さ密隊ご起立のし、合衆をお願ひ致しま  
す。！御着席を願ひます。併々しく、そ  
して力強い手締めの後、只今の物札をもち  
らまして、三重塔における菩薩法衆をお  
聞きとさせて頂きます。この後本堂での  
落慶法要に移らせて頂きますので、法要  
御参列の来賓の方々は後日の案内により  
まして本堂にお進みをお願いします。

（来賓の方々が本堂へと移る。）

只今から西国三十三所観音霊馬山主殿下  
只今から西国三十三所観音霊馬山主殿下  
をほじめ、御旅取隊の皆様、宮大上の皆  
様が本堂に向けてすまじ、おねりが始  
まります。恐入りますすが、本堂までの通  
路をお開け下さいませ様お願ひ申し上げ  
ます。

御参列の皆様、長時間にわたりまして大  
変おりがどうございました。このおねり  
が出版しました後、どうぞ御座の権子な  
どごゆつくり御覧頂ければと存じます。

尚、回廊の上の方に上ります事は許可さ  
れておりませんので、この岩組の周囲の  
所をお回り頂きまして、参観をお願ひ申  
し上げます。



本堂にて――

大塚ノ西国三十三靈馬山主殿下をほじ  
め、当山関係者が登壇されました所で、  
只今から三重塔落慶法要を勤修致しま  
す。大導師は当山貫主、松本大圓殿下  
でございます。恐入りますすが御一同様、  
御起立のし、合衆をお願ひ致します。ご  
以合衆、御着席願ひます。

（法要が始まる。）

只今から西国三十三所比叺合衆、石光  
山石山寺山主鷲尾隆尊殿下大導師によ  
り、西国三十三所化山法喜中興一千年紀  
念総供養を勤修致します。経頭は紀三井  
山金剛寛寺山主、朝田孝道殿下でござい  
ます。

御一同様、御起立の上合衆を願ひます。  
有難うございました。御着席願ひます。

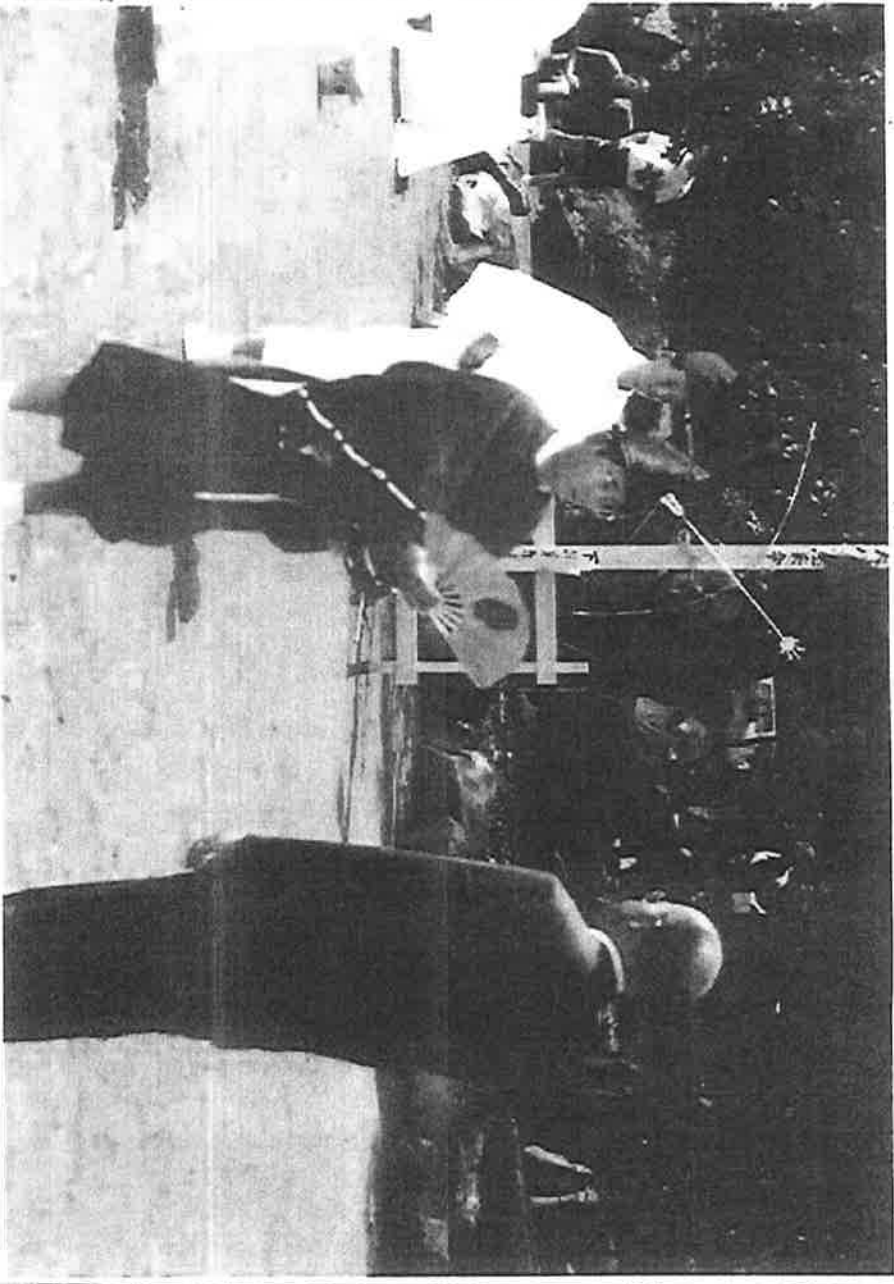
park in each commission district.  
In December 1991, the commission shepled it as the "official park plan of Jefferson

said.  
"When we started, the plan was great," she said. "But we have to find it

sources say the park's construction, see the county support existing parks instead

See Parks, Page 2D

Source: Jefferson



Artisan Kazunori Tago performs traditional ceremony which is supposed to ensure success of teahouse project

# Laying down the dragon

## Work starts on new Japanese teahouse at Botanical Gardens

By Roy Williams  
News staff writer

Birmingham residents soon may experience a lurch of the Orient whenever they hike, without traveling to the Far East.

A traditional Japanese ceremony was held at the Birmingham Botanical Gardens Thursday to mark the groundbreaking for the garden's new Japanese teahouse and cultural center.

The \$385,000 facility is funded by the City of Birmingham and a grant from the Commemorative Association for the Japan World Exposition. It is expected to be completed this fall.

Kazunori Tago, who designed the teahouse, presided over a 45-minute ceremony at the site.

The ceremony to "lay down the dragon," called a "furyushiki," is a tradition in Japan conducted at the start of construction projects. Participants

pray for a calm construction period and a successful completion.

The Japanese philosophy behind the centuries-old ceremony is that dragons sleep in the ground and when disturbed could create havoc and destroy the facility. Since construction disturbs the ground, the furyushiki ceremony is designed to calm the dragons so they will not hinder the project and to protect the completed building.

During the ceremony, designer Tago and three Japanese assistants, accompanied by a drummer, chanted prayers in an effort to drive away evil spirits.

Birmingham Mayor Richard Arrington and representatives from the Botanical Gardens, the Japanese Consul in Atlanta and Alabama Development Office participated in the ceremony.

At a news conference before the ceremony, Arrington and City Council members Linda Coleman and Eddie Blankenship noted that Birmingham

has enjoyed a good relationship with Japan for several years through its sister city, Hitachi. "With the addition of the teahouse, we're not only sharing culture, but sharing education," Mrs. Coleman said.

The teahouse will be in a new Japanese Cultural Center in the Japanese Gardens section of the park.

In addition to the teahouse, a 200-square-foot facility that will include a tea room and wedding area, Tago will construct a 1,000-square-foot pavilion.

"I am pleased that the City of Birmingham is involved in a culturally enriching project of this magnitude," Arrington said. "We are committed to doing what we can to ensure the success of this venture."

"It's a project we hope will help build a strong bond between the people of Japan and Birmingham."

THE NEWS, BUSI



Congressmen  
to decide w

nd other medical  
with any  
Fawkins is asked to  
office at 930-3603.  
— Steve Jovm

**s critical**

zman A.G. Gaston's  
was unchanged  
named in critical  
at a Birmingham  
to turned 101 on  
ed to Medical  
day with  
nt midnight  
stopped hearing  
suscated. Gaston,  
n the drive for  
backs, built an  
of slaves.

eral Educational  
it be administered at  
3 End Graves Hall at  
selling fee is \$25. For  
next GED testing at.

EST — The largest city  
lester, which has a  
5,300. Alabaster got  
tion near a large  
post Calcium  
r, white, translucent  
ferred to as alabaster.

what official in the  
an Folsom served  
Gov. George  
in tomorrow's

One foreign  
y having difficulty  
es of Guy Hunt's lega  
at the governor had  
sally convicted  
is convicted of a felony  
offices law by making  
ing buying cover for  
000 donated to a tax-  
to pay expenses  
inauguration.

porch every day."  
Mrs. Leonard, however, was not surprised. She said trouble has  
been brewing in the Willis household for several months, since  
Mrs. Willis broke her hip.  
She and Mrs. DeLoach said Willis has a drinking problem that  
has escalated recently.  
Mrs. Leonard said Mrs. McGuffie, who lives in Chicago, came to  
Birmingham to take care of her mother. Willis' behavior has  
grown increasingly erratic. Police have been called several  
times, she said.  
Mrs. Leonard said Mrs. McGuffie asked police several times to  
get help for Willis but was told that he had not hurt anyone.  
Mrs. McGuffie refused to comment when reached by telephone  
yesterday afternoon.  
After the standoff ended, Mrs. Leonard said, "We are relieved  
that nobody got hurt. ... It's quite a sad situation."

**Japanese Cultural Center's  
designer exorcises dragons**

By Setz Brommley

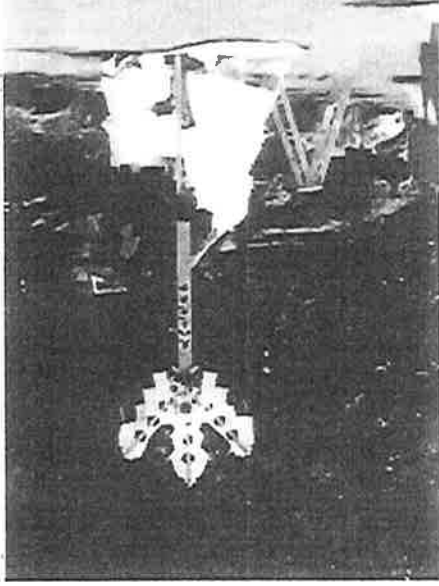
Post-Herald Reporter

Birmingham Mayor Richard Arrington  
announced plans yesterday for a new Japa-  
nese Cultural Center at the Botanical Gar-  
den, dressed in a dark coat and tie. "I expect  
the sun also came down hard on Arring-  
ton, dressed in a dark coat and tie. "I expect  
the heart, so it didn't feel bad. It's Japanese  
tradition that you can't give in to the heat."

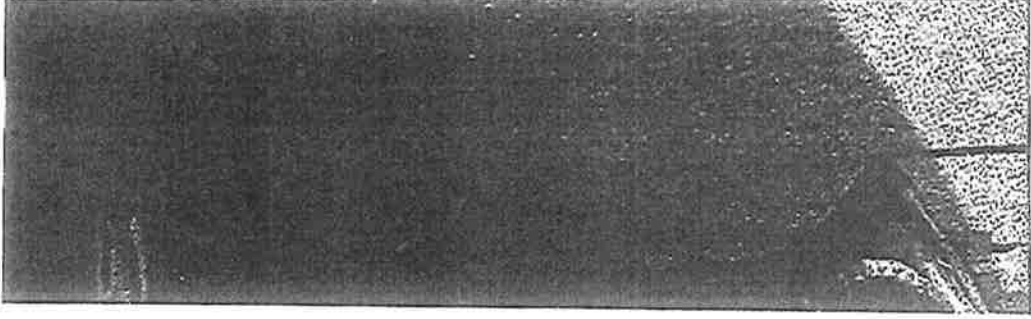
Designer Kazunori Tago led "Fukuryu-  
shiki," or "the ceremony to lay down the  
dragon," to ensure a calm construction of  
the Japanese tea-house and pavilion.  
Both make up the \$35,000 project funded  
by the city of Birmingham and a tentative  
grant from the Commemorative Association  
for the Japan World Exposition.  
"This is a renewal for the whole Japanese  
Garden," said Gary Gerlach, director of the  
Botanical Gardens, located on Cahaba Road.  
"This is an honest and dedicated tea-house. It  
has a more private atmosphere."  
It offers the perfect atmosphere for cul-  
tural sharing between Alabamians and Jap-  
anese, said Marjorie Dewey, an interpreter  
for Tago.  
Tago led the Fukuryushiki ceremony in a  
bistering hot temperatures in an open  
grassy area in the Japanese Garden.  
"This is the first time I've performed the  
ceremony when it's been this hot," said Tago

through his interpreter. "But it came from  
the heart, so it didn't feel bad. It's Japanese  
tradition that you can't give in to the heat."  
The sun also came down hard on Arring-  
ton, dressed in a dark coat and tie. "I expect  
the heart, so it didn't feel bad. It's Japanese  
tradition that you can't give in to the heat."

"A couple of years ago in Atlanta, I met  
Doug Moore, the director of the (Japanese)  
gardens," Tago said. "What really convinced  
me to do it (build the tea-house) was how he  
wanted it done right. He persuaded me to  
build the best possible tea-house."  
The ceremony included the laying of a  
symbolic cornerstone and a pillar, which  
represents the first pillar of the tea-house.  
On the pillar, a bow and arrow faces north,  
the direction from whence Tago said evil  
spirits usually come.  
"We want the whole area to be as pure as  
the heavens and as clear as the stars," Tago  
said.



Kelita Boyer/Post-Herald  
Shiro Sorizawa, places a charm on a  
pillar erected during the Fukuryushiki  
Ceremony at the Japanese Garden in  
the Botanical Gardens.



A Birmingham police officer takes a break during yesterday's standoff with a West End man.  
Bob Farley/Post-Herald

By Thomas Bargrave

Post-Herald Birmingham Bureau

WASHINGTON — One Alabama U.S.  
representative has endorsed legislation  
that would cost taxpayers \$52 billion, while  
other supporters bills that would reduce  
total spending by \$16 billion.  
Both men represent the Birmingham  
area. A study of the cost of major con-  
gressional legislation released by the Na-  
tional Taxpayers Union yesterday found the  
publican Rep. Spencer Bachus and I-  
craic Rep. Bart Hilliard are at op-

Hilliard ranked 11th-highest out of 11  
members of the House in terms of the c-  
ost of the bills that he has co-sponsored. By  
most expensive was his endorsement of  
Universal Health Care Act to provide  
age for all Americans under a federal  
erated insurance program costing an  
estimated \$86 billion.

"If that one item is removed, then I f-  
dy would be 11th from the bottom,"  
Hilliard said yesterday.  
Please turn to VOTES, page D3

**Bachus,  
Hilliard  
votes cite**